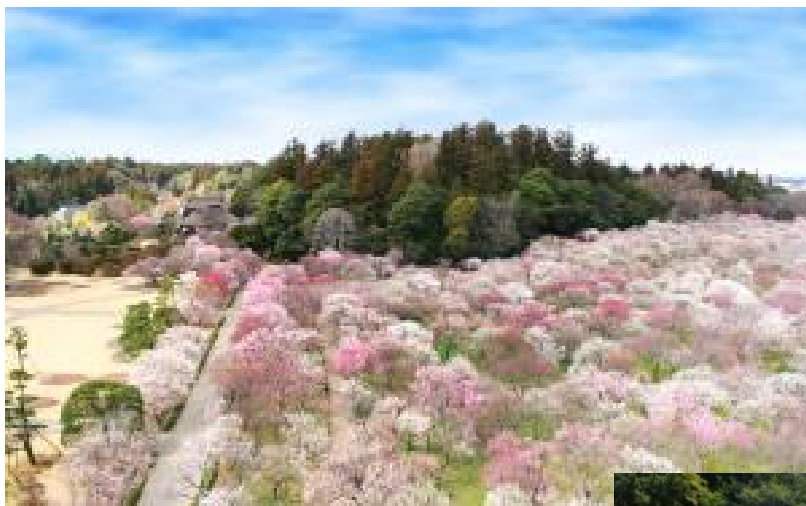


令和5年度 第20回関東甲信越へき地教育研究大会 茨城大会のご案内（二次案内）



日本三名園「偕楽園（水戸）」



袋田の滝キャラクター たきね
(C)大子町



水戸市マスコットキャラクター



日本三名瀑「袋田の滝（大子）」

関東甲信越研究大会主題

ふるさとに夢や誇りをもって、未来の創り手となる子どもの育成

茨城大会主題

ふるさと茨城を愛し、未来に向けてたくましく生きる子の育成

令和5年11月9日（木）～10日（金）

会 場

【第1日目】全体会・分散会

ホテルテラスザガーデン水戸（〒310-0015茨城県水戸市宮町1-7-20 Tel 029-300-2500）

【第2日目】公開授業・研究協議

大子町立さはら小学校（茨城県久慈郡大子町左貫1990-3 Tel 0295-78-0009）

大子町立生瀬小学校（茨城県久慈郡大子町高柴1974 Tel 0295-76-0004）

大子町立南中学校（茨城県久慈郡大子町頃藤3708 Tel 0295-74-0024）

ごあいさつ

このたび第20回関東甲信越へき地教育研究大会を茨城県において開催いたします。

この大会は、茨城県及び関東甲信越におけるへき地・小規模校・複式学級を有する学校より実践発表をいただくと共に、大子町3校の公開授業・研究協議を通して、関東甲信越各県の先生方と研究・交流を深めることにより、各校の教育活動のなお一層の充実・発展に寄与することを目的としています。

本研究大会は、1日目の全体会・分散会を日本三名園の一つ「偕楽園」で知られる水戸市において、2日目公開授業・研究協議を日本三名瀑の一つ「袋田の滝」で知られる大子町において開催いたします。水戸・大子共催のこの大会において、歴史文化と雄大な自然を感じながら、有意義な研修ができることと確信しております。

是非、多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

令和5年7月

第20回関東甲信越へき地教育研究大会茨城大会実行委員長 大津 浩

開催の趣旨

へき地・小規模・複式学級を有する学校の特性を生かした学校経営、学習指導及び生徒指導上の諸問題について研究協議すると共に、関東甲信越各地におけるそれぞれの研究成果を交流し、へき地・小規模・複式学級を有する学校の教育の充実を図る。

主催

関東甲信越へき地教育研究連盟 茨城県教育研究会小規模校運営委員会

共催

全国へき地教育研究連盟

後援 (令和5年7月3日現在)

茨城県教育委員会 栃木県教育委員会 群馬県教育委員会 山梨県教育委員会
長野県教育委員会 新潟県教育委員会 茨城県学校長会 茨城県教育研究会
水戸市教育委員会 大子町教育委員会 水戸市教育会 大子町教育研究会 東茨城郡教育研究会
城里町教育研究会 ひたちなか市教育研究会 日立市教育研究会 北茨城市教育研究会
常陸太田市教育研究会 つくばみらい市教育研究会 石岡市教育研究会 坂東市教育研究会
鹿嶋市教育会 鉾田市教育会 結城市教育研究会 筑西市教育研究会 古河市教育研究会
公益財団法人日本教育公務員弘済会茨城支部 教職員共済生活協同組合茨城県事業所
茨城県学校生活協同組合

日程

【第1日】 会場：ホテルテラスザガーデン水戸

		12:20	12:50	13:20	14:10	14:30	16:00	
11月9日(木)	受付	アトラク ション 「浅川の ささら」 オンテマント配信予定	開会式 (全体会)	休憩 移動	【分散会(3会場)】 新潟県・栃木県・群馬県 茨城県から6つの提案 オンテマント配信予定		解散	

【第2日】 会場：さはら小学校・生瀬小学校・南中学校

		(各校ごと)			10:25	10:40	12:00	12:30
11月10日(金)	受付	公開授業 一部オンテマント配信予定		休憩	【研究協議会(各校)】 授業研究会 並びに情報交換会 オンテマント配信予定		昼食	【研修視察】 袋田の滝散策 りんご園等 水戸着16:00

※ 2日目、発表校ごとの送迎バス水戸発時刻、各校開始予定時刻(バス代は3,000円です)

さはら小(7:25発 9:40開始) 生瀬小(7:15発 9:05開始) 南中(7:20発 9:10開始)

※ 昼食後の研修視察は、送迎バス利用者のみです。自家用車の方は、自由散策でお願いします。

※ バス移動の方は、お弁当の注文を承ります。(弁当代は1,000円となります)

< 1日目 開会式（全体会） >

—アトラクション「浅川のささら」（12時50分～13時20分）—

- (1) 開会の言葉（実行委員長 大津 浩）（13時20分～14時40分）
- (2) 国歌斉唱
- (3) へき地教師の歌「太陽となろう」斉唱
- (4) 主催者あいさつ（大会長 川田 寛子）
- (5) 来賓祝辞
茨城県教育委員会教育長 森作 宜民 様
水戸市長 高橋 靖 様
大子町長 高梨 哲彦 様
全国へき地教育研究連盟会長 柿崎 秀顕 様
- (6) 来賓紹介
- (7) 基調報告（実行委員会研究部長 益子 直之）
- (8) 閉会の言葉（実行委員会運営部長 平澤 一彦）

<アトラクション「浅川のささら」【茨城県指定無形民俗文化財】 >

～20年毎に奉納される、伝統の獅子舞～



茨城県無形民俗文化財に指定されている「浅川のささら」は、大子町大字浅川の熊野神社に伝わる獅子舞です。

伝承によると、元禄年間に久慈郡西金砂神社の田楽祭に浅川の氏子らが自製の獅子頭で参加した折、その巧妙な舞に悦んだ徳川光圀公より褒美として公秘蔵の獅子頭3体を賜わったとされています。

一般にいうささら踊りは、箆（ささら）や拍板（びんざさら）といった楽器が使われるのが通例ですが、浅川のささらは、太鼓を腹に抱え打ち鳴らしながらお囃子の笛に合わせて踊るのが特徴のひとつです。

大会申込について

大会申込につきましては、別添「茨城大会申込要項・申込書」にしたがってお願いいたします。申込締切は、令和5年8月10日（木）といたします。

参加費 5,000円（オンデマンドのみ参加 2,000円）

※ オンデマンドのみの参加をご希望の方は、全国へき地教育研究連盟ホームページより直接お申し込みください。

(分散会 11月9日(木))

第一分散会	<p align="center">茨城県北茨城市立華川小学校 【発表者 教諭 鈴木 洋人】</p> <p><全へき連研究課題①>「特色ある教育計画の創造と推進」 家庭や地域と連携して、確かな学びを創る特色ある教育計画の創造と推進を図る。 【研究テーマ】 ふるさとのよさに気づき、未来に向けて探求・創造する子の育成 ～地域人財の活用と近隣校との連携を通して～</p> <p>研究内容 ○ 地域の人財を生かした豊かな心を育てる体験活動 ○ 近隣校との合同授業における多様な学習活動の展開</p>
	<p align="center">栃木県佐野市立栃本小学校 【発表者 校長 野代 和美】</p> <p><全へき連研究課題②>「開かれた学校・学級経営の創造と推進」 ふるさとで学び、新しい時代を拓く、開かれた学校・学級経営の創造と推進を図る。 【研究テーマ】 ふるさとで学び、ふるさとを誇りに思う児童の育成 ～地域の環境や小規模校の強みを生かした教育活動を通して～</p> <p>研究内容 ○ 地域と共につくる豊かな心を育む体験活動 ○ 地域の環境、人材を生かした学習活動 ○ 共に高め合う異学年合同授業における学習活動 ○ 他校との交流・連携を通じた豊かな教育活動の推進</p>
第二分散会	<p align="center">茨城県鹿嶋市立豊津小学校 【発表者 教諭 榎本 哲之 教諭 松本 拓朗】</p> <p><全へき連研究課題③>「豊かな心をはぐくむ教育活動の創造と推進」 地域に根ざし、家庭や地域と連携して豊かな心をはぐくむ教育活動の創造と推進を図る。 【研究テーマ】 自己肯定感と心豊かな「豊津っ子」の育成に向けた教育活動の工夫 ～自然との触れ合いや地域との関わり合いを通して～</p> <p>研究内容 ○ 地域の人材や自然を活用した体験学習 ○ 児童が主体的に参画する、地域と学校のタイアップ行事 ○ 共に高め合う縦割り班活動の充実</p>
	<p align="center">群馬県高崎市立倉淵中学校 【発表者 校長 大塚 浩文】</p> <p><全へき連研究課題④>「指導計画の改善・充実」 児童生徒の分かる喜びや個性の伸長を重視した指導計画の改善・充実を図る。 【研究テーマ】 自ら課題を見つけ、対話を通してより深い学びを得ようとする生徒の育成 ～ICT機器の効果的な活用や、対話的な学習活動の工夫を通して～</p> <p>研究内容 ○ ICT機器の効果的な活用と対話的な学習活動の工夫 ・多面的に考えるための思考ツールの活用と対話的な学習活動 ○ 単元を見通した振り返りシートを作成することで、指導計画の改善・充実を図る</p>
第三分散会	<p align="center">新潟県柏崎市立鯖石小学校 【発表者 校長 青木 利恵子】</p> <p><全へき連研究課題⑤>「指導方法の改善・充実」 学習意欲の向上や個に応じたきめ細かな指導を重視した指導方法の改善・充実を図る。 【研究テーマ】 自ら学び続ける子供を育てるための学習指導の改善と充実 ～分かる喜びや個性の伸長を重視した学習指導と 学習意欲を高めるための対話的な学習指導の在り方～</p> <p>研究内容 ○ 同時間接指導における「わたり」や「ずらし」の工夫 ○ 同時間接指導における「リーダー学習」や「ガイド学習」の工夫 ○ 複式学級の国語科における「自力読み」をもとにした読解授業の在り方</p>
	<p align="center">茨城県坂東市立内野山小学校 【発表者 教諭 加藤 洋子】</p> <p><全へき連研究課題⑥>「学習過程の改善・充実」 課題意識をもって自ら学び、仲間と共に高め合う学習過程の改善・充実を図る。 【研究テーマ】 課題意識をもって自ら学び、仲間と共に高め合う児童の育成 ～学習過程における交流の場の工夫・充実を通して～</p> <p>研究内容 ○ 伝え合い、自分の学びを深めていける児童の育成 ① 交流活動・協働活動「うのトーク」の工夫と充実 ② 「内野山小オンライン交流プロジェクト」の推進 ～多様なものの見方・考え方と発信力・プレゼンテーション力の育成～ ③ 「生きて働く言葉を獲得する」(言語活用力) 言語活動の充実 ～視写・暗唱・辞書と短文づくり・新聞活動～</p>

〔公開授業・授業研究会 11月10日(金)〕

準 へ き 地 校	茨城県大子町立さはら小学校	
	研究テーマ	ふるさと「さはら」を愛し、自分の思いや考えを伝え合う子どもの育成 ～地域の特色を生かした体験活動を通して～
	研究内容 活動内容	○ 話し合い活動を通して、自分の思いや考えを互いに伝え合う力の育成 ・「さはらっ子総会」での話し合い活動 ○ 地域の特色ある体験活動を通し、ふるさと「さはら」の良さを見つけ、 発信する力の育成 ・起業体験活動『夢道場』 (1)「のびっこ園」での野菜栽培活動 (2)「さはらファミリー会社」での販売活動
	公開学年	全学年
	教科・領域	特別活動
	題材名	未来につなごう ふるさと「さはら」 ～夢道場の活動を通して～
授業者	教諭 鈴木 章子(1・2年担任) 教務主任 教諭 菊池 智恵 教諭 柘植 照夫(3・4年担任) 体育専科 講師 内藤 好平 教諭 鈴木 健斗(5・6年担任) 養護助教諭 雨ヶ谷 朱由子 複式学級支援員 佐藤 睦美(1・2年担当) 複式学級支援員 益子 有里(5・6年担当)	
小 規 模 校	茨城県大子町立生瀬小学校	
	研究テーマ	未来を幸せに生きる力を育む主体的・対話的で深い学びの推進 ～豊かな自然環境とICTの活用を通して～
	研究内容 活動内容	○ 豊かな自然環境とICTを活用した、主体的・対話的で深い学びの推進 ・学校周辺の自然環境を活用した探究的な学習活動 ・筑波大、筑波大附属聴覚特別支援学校、台湾の小学校との交流活動 ※アトラクション「ふれあいの森林の音楽会」
	公開学年	1・2年複式学級 3・4年複式学級 5・6年複式学級
	教科・領域	生活科(大子学)・総合的な学習の時間(大子学)
	題材名	1・2年 なませ はっけん!!(生きものや草花をみつけよう) 3・4年 生瀬 発見!!(自然のよさを伝えよう) 5・6年 生瀬 発見!!(自然環境との関わりを発信しよう)
授業者	1・2年 教諭 佐藤 真智子 複式学級支援員 長山 久美子 3・4年 講師 木村 秀美 複式学級支援員 大矢 秀夫 5・6年 教諭 大曾根 武 複式学級支援員 和田 勉	
小 規 模 校	茨城県大子町立南中学校	
	研究テーマ	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた各教科の指導計画の在り方 ～各教科等の単元を見通した指導計画における ICT機器活用の工夫による 授業改善を通して～
	研究内容 活動内容	○ 単元を見通した効果的なICT機器の活用 ○ 「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」それぞれの学びが活性化 するICT機器の活用 ○ 1時間の学習の過程で効果的なICT機器活用 ※ プレゼンテーションタイム(公開授業前)
	公開学年	1学年、2学年、3学年
	教科・領域	理科・数学・英語
	単元名	理科(1学年)「音の性質」 数学(2学年)「平行と合同」 英語(3学年)Unit6 BeyondBorders
授業者	理科 教諭 中谷 元基 数学 教諭 寺門 将貴 英語 教諭 中村 圭子 A L T Renee Scott(レネー スコット)	

令和5年度 第20回 関東甲信越へき地教育研究大会茨城大会実行委員会

事務局 茨城県城里町立七会小学校

実行委員長 七会小学校 校長 大津 浩

事務局長 七会小学校 教頭 朝比奈 佐智代

住 所 茨城県東茨城郡城里町塩子2682

電 話 0296-88-2620